

『品質管理検定試験対策 過去問題で学ぶ QC 検定 2 級 1～4 回』

正 誤 票

(第 1 版第 1 刷～第 4 刷)

お手持ちの本書の刷数をご確認の上、対応する箇所をご覧ください。

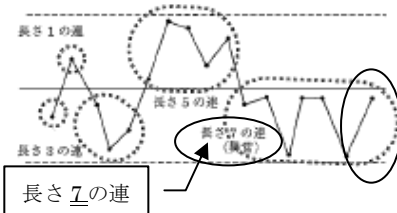
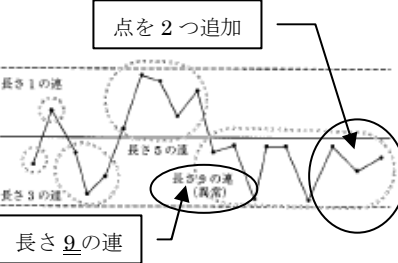
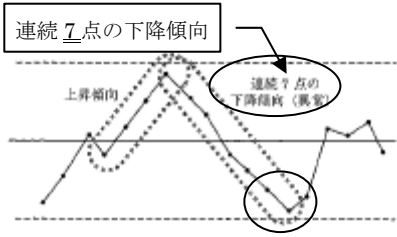
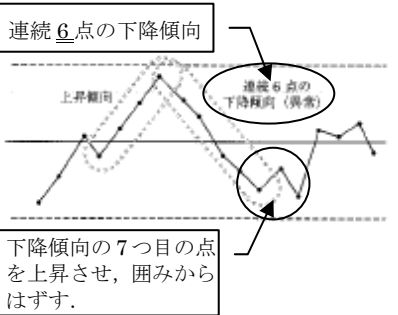
●第 1 刷に対する正誤票 (第 2 刷以降の正誤票で、追加の修正点もご確認ください。)

位 置	誤	正
p.105 解説図 1.8-1 “主なデータの分布” (右上) の式及び中央の 2 つの式 計 3 箇所	$\underline{\underline{\chi}} = \mu + u\sigma$ (カイをエックスに訂正)	$\underline{\underline{x}} = \mu + u\sigma$
“主なデータの分布” 横軸	$\rightarrow \underline{\underline{\chi}}$	$\rightarrow \underline{\underline{x}}$
p.106 上から 2 行目	$=\underline{\underline{0.0023}}$	$=\underline{\underline{0.0025}}$
上から 3 行目	$=\underline{\underline{\sqrt{0.0023}}} = 0.0479 \doteq 0.05$	$=\underline{\underline{\sqrt{0.0025}}} = 0.05$
p.135 下から 13 行目	問 <u>10</u> のサンプリング	問 <u>11</u> のサンプリング

●第 2 刷に対する正誤票 (第 3 刷以降の正誤票で、追加の修正点もご確認ください。)

位 置	誤	正
p.114 問 3 の <u>14</u>	○	×
p.145 下から 2 行目	$S_{\underline{\underline{xy}}}$: 残差平方和	S_e : 残差平方和
p.147 上から 10～11 行目	推定値として $\underline{\underline{\hat{\sigma}}}$ $\underline{\underline{\sigma}}^2 = V_e = S_e / (n - 2)$	推定値として $\underline{\underline{\hat{\sigma}}}^2 = V_e = S_e / (n - 2)$
p.151 解説 6 の解答欄	<u>33</u> ウ	<u>36</u> ウ

●第3刷, 第4刷に対する正誤票

位 置	誤	正
p.117 下から 7~6 行目	<p><u>7</u>点以上の長さの連が…判断する。 <u>5, 6</u>点の場合は…必要である。</p>	<p><u>9</u>点以上の長さの連が…判断する。</p>
下から 3 行目	連続 <u>7</u> 点	連続 <u>6</u> 点
p.118 解説図 2.1-2		
解説図 2.1-3		

以上, お詫びして訂正いたします。

2009 年 10 月 1 日

日本規格協会